

岡山県郷土伝統的工芸品・手織作州絣製造者認定者7名を助手指導者として講座を開始

作州絣保存会

活動の目的

作州絣の保存と伝統的技術の伝承、そして、後継者育成を図り、郷土工芸特産品としての振興を図るとともに、地域活性化に貢献することを目的とする。 <作州絣保存会規約H25 9月 第2条>

活動の内容及び経過

- 4月12(月)～4月23(金)
中国銀行久米支店 作州絣機織り実演
- 6月21(日) 令和3年度岡山県観光物産事業功労者
オンライン表彰式 津山市 作州絣保存会
- 6月24(日) 東京2020年東京オリンピック大会記念品プロジェクト ロングテーブルセンター納品
- 7月24(日)「津山市観光振興課」津山魅力発見ツアー
カメラガールズ、コースター作り
- 7月30(日) 4校連携講座「地域創生学」魅力的な「まち」作り暮らしがいのある「町」学習活動 講話・実演・質疑
- 8月11(日) 工芸館施工に向けて進行中
- 9月1(日) ホテルオークラ 展示貸出期間延長2021年11月1日～2023年10月31日
- 10月13(日)～19(日)
岡山高島屋「岡山フェア」「岡山いいもの探訪」
- 9月11日 移住・定住リモート取材
- 10月13日～19日 高島屋出店 綿繰り 糸紡ぎ
- 11月5日 高梁市松原・福地・玉川小学校 講話・実演・織り体験
- 11月6日～7日 イオン物産展 販売・実演・体験
- 11月7日 ゆのこうハンドインハンド 手作り展参加
- 11月27日 津山高校生5名 課題研究
- 12月7日 西小学校出前授業 興和・実演・体験・手紡ぎコースター作り
- 12月15日 誠道小学校 興和・実演・体験・カラフルコースター作り

活動の成果・効果

- 今年度もコロナの影響で、今まで定番だった行事がほとんど中止になりましたが、コロナ対策に慣れてきた中で、できる範囲で活動を前向きに行った。
- 作州保存会運営 作州絣工芸館のある城西地区が重要伝統的建造物群保存地区に2020年12月に指定され、城西まちづくり協議会よりぜひ参加してほしいと依頼を受け、令和3年度から修理、景観事業開始に参加することになった。現在、具体的に家主さんと相談しながら、進行



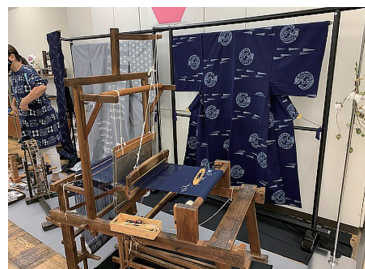
中国銀行久米支店実演



10月5日 高梁市川面小・中井小・宇治小
講話・実演・織り体験



4月3日 津山さくら祭り



11月6日～11月7日 高島屋 販売・実演・体験

中だ。今まで、地域に溶け込んで、いろいろな行事に参加し11年たった現在、地域に貢献しながら、保存会の目的とする文化の伝承継承ができる場所として運営します。

- 保存会の津山市における教育関係より実演体験及び社会体験、衣の文化の講演などが、定番化してきた、とともに、県内他地域の教育関係者からも定款的に依頼がはいるようになってきた。①保育園 幼稚園での棉植え、棉摘み②高等学校からの出前実演、講演依頼、また、作州絣を着ての地域の散策③津山市外、小学校からの体験依頼④生涯学習の一環として大人の勉強会

今後の課題と問題点

- 地域への伝承活動と衣の文化の重要性を小・中・高・大学対象として体験・ワークショップを地道に行っている。継続するためには、さらなるコロナ対策が必要と考えている。
- 運営している作州絣工芸館が来年度重伝建の施工工事に入り、半年ほど運営ができなくなるため、その間の活動拠点の検討。
- 保存会会員の織り技術向上だけでなく、伝統を繋げるための織り人としての心構えの必要性。

- 代表者：日名川茂美 ●所在地：津山市西今町
- TEL：0868-23-0811 ●E-MAIL：sakusyu@mx1.tvt.ne.jp
- URL：http://plus.harenet.ne.jp/~kasuri/
- 設立年：2010年 ●メンバー数：46名